

【占冠村】

校務 DX 計画

GIGA スクール構想に基づいた、1 人 1 台端末の整備が終え、令和 8 年度に更新時期を迎えることになり、協働調達による端末の更新を目指している。

校務 DX 化については、FAX の日常利用の廃止、業務での押印の廃止等取組が不十分であり、デジタルツールの活用によるペーパーレス化等、教職員の負担軽減と経営の効率化を図るため、校務支援システムの早期導入を目指すため、次の取組を進める。

(1) 次世代校務のデジタル化とネットワークの統合

校務支援システムの導入については、学校現場における教職員等の良好な環境を構築するための優先的な課題となっている。

クラウドベースを前提とし、ロケーションフリーで校務、学習処理が行える環境構築のため、導入の検討を進める。

(2) FAX・押印の原則廃止

教職員の業務負担軽減、経営の効率化を図る方策のひとつとして、FAX、押印を見直し、ペーパーレス化を促進するため、原則廃止の取組を推進する。

また、事業者や関係団体に対しても見直しについての協力を求める。

(3) 校務における生成 AI の活用促進

校務の質の向上と効率化を図るため、活用先進団体等の情報の提供や各種研修を実施しながら活用を推進する。